

市民とともにつくる学術知

シチズンサイエンス／シビックテックの挑戦



日本学術会議
近畿地区会議
学術講演会

事前参加
申込制
どなたでもご参加
いただけます。

参加費
無料

ハイブリッド
開催

2024

9.7 [土] 13:00 ~ 17:00

京都大学
国際科学イノベーション棟5F
シンポジウムホール (京都市左京区)

学術知の担い手として、大学や研究機関に所属する研究者だけでなく、地域住民や一般市民が重要な役割を担うようになってきている。市民がデータ収集等の局面で科学研究の一翼を担い、科学研究の進展に貢献する「シチズンサイエンス」や、市民がテクノロジーを活用して社会課題の解決に取り組む「シビックテック」をとりあげ、それらの活動に取り組んでいる研究者や市民とともに、これからの学術知のあり方について考える。

お問合せ先

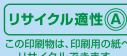
日本学術会議近畿地区会議事務局
(京都大学研究推進部研究推進課内)
Tel: 075-753-2270 Fax: 075-753-2042
E-mail: scj-kinki@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

参加申込方法

参加を希望される方は、9月4日(水)までに下記URL
またはQRコードより事前申込をお願いいたします。
(対面・オンライン参加共通)
<https://forms.gle/Ah4AKZxjbA3c8t4y6>



主催: 日本学術会議近畿地区会議、京都大学
後援: 公益財団法人日本学術協力財団



開会挨拶

主催者代表 磯博康
(日本学術会議副会長・第二部会員、国立研究開発法人国立国際医療研究センター
国際医療協力局グローバルヘルス政策研究センター長)

主催者代表 時任 宣博
(京都大学副学長、京都大学学際融合教育研究推進センター長)

趣旨説明

中村 征樹 (日本学術会議第一部会員、大阪大学全学教育推進機構教授)

講演

「シチズンサイエンスによる全国源流域河川水水質調査
『山の健康診断』」
徳地 直子 (日本学術会議連携会員、京都大学フィールド科学教育研究センター教授)

「外来種ナメクジの分布調査と市民」
宇高 寛子 (京都大学大学院理学研究科助教)

「歴史資料の市民参加型翻刻プロジェクト『みんなで翻刻』」
橋本 雄太 (国立歴史民俗博物館研究部准教授)

「シビックテックを通じたオープンなデジタル地図の活用」
瀬戸 寿一 (駒澤大学文学部地理学科准教授)

「シビックテックの現場から：兵庫県豊岡市での取り組み」
砂川 洋輝 (一般社団法人コード・フォー・ジャパン コンサルタント)

「オープンサイエンスがもたらす学術と社会の変容
：次期基本計画に向けた視点」
林 和弘 (日本学術会議連携会員、文部科学省科学技術・学術政策研究所 データ解析政策研究室長)

パネル討論

上記講演者に加えて、
コーディネーター: 中村 征樹

全体総括

村山 美穂 (日本学術会議第二部会員、京都大学野生動物研究センター教授)

総合司会

矢野 桂司 (日本学術会議第一部会員、立命館大学文学部教授)